



BURNING!! 03



BURNING!!03
HARUKAZE SOYOGU



メサイア陥落後——。

月面に取り残された私とシンは
アスラン・ザラの救助を受け、
ザフト残存艦隊ローラシア級クレバノフに
収容された……。





大丈夫よ

二人とも肉体的に
大したダメージは
ないわ
さすが鍛えてるわねー

ただアスカ君は
足を傷めてるから
しばらくは
安静にしてるコト

000



だつて……
デステイニー
あんな派手に撃墜され
ちやつたし……

それは
言わないで……



そうですか！
ありがとうございます
ございます！！

よかったあ……

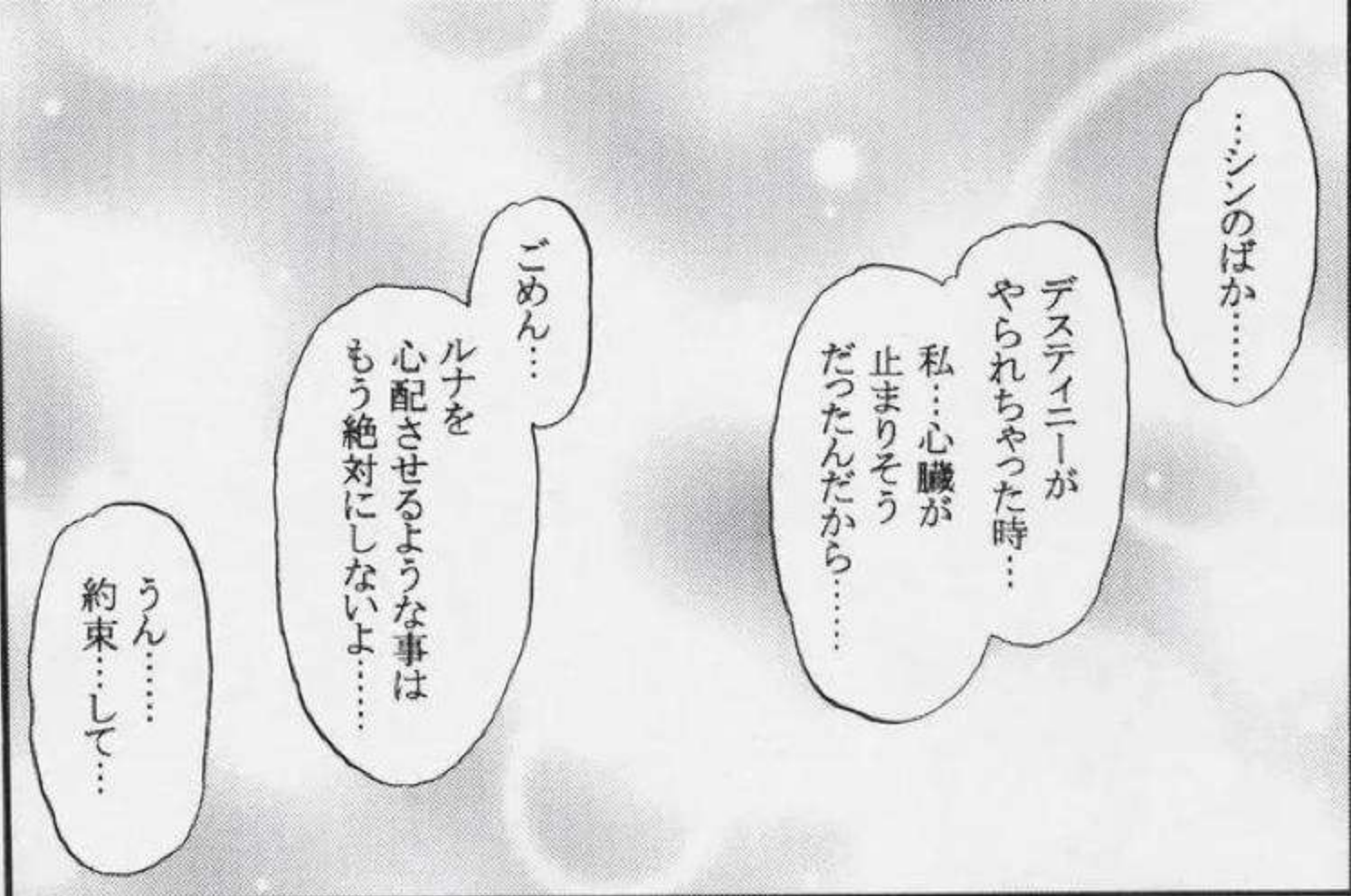
ルナは心配しすぎ
なんだよ







……
……
……
……
……
……



……シンのほか……

デステイニーが
やられちゃった時……
私……心臓が
止まりそう
だったんだから……

ごめん……
ルナを
心配させるような事は
もう絶対にしないよ……

うん……
約束……して……



マジメな話してるのに
何でもうこんなカチカチに
なっちゃってんのよー!!!

しよ……っ
しよ……が
ないだろー!
ルナが
やらしーキス
するから……
ニギんな!

人のせいに
しないでよ!
この

エロガキツ

な……っ



シんに
触れられたら……

私は
いつだって……



ほら……!
もうこんな濡れてる……

……しよ……が
ないじゃない……



なんだよ!
ルナだつて……

やんっ



やっぱり
ダメえ……

着替えた
だけで……

シャワーも浴びて
ないから……



そんなの……

お互い様じゃん

ルナの臆内……

もうこんな
濡れてて
熱い……





俺は全然
ヤじゃないけど...

もう...っ!
だからヤだっ
言ったのに...!



ルナのこい...
いつもと違う
味と匂いがする...

...え...っ

へ...へんな事
言わないでよ...!



だって
ルナのだもん♡

ひゃん!

やあああ...
シンの...
ばかあ...



やっほ...
ルナの鳴き声
かわいいなあ...

あ...あ...
人の匂いの...
かわいい♡

は...は...

ら...めえ...

あ...あ...

あ...あ...

あ...あ...

あ...あ...

あ...あ...

あ...あ...

あ...あ...

あ...あ...









ルナあ…

早く…
早くしてよ…

ふふん♪
どーしよつかなあー?



んじき…
10回愛してる

………



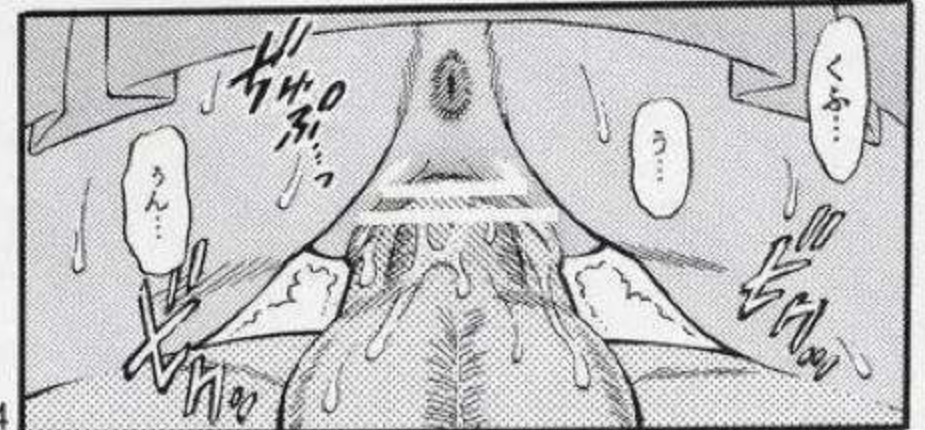
……ま
許したげる

私も
早く…



したい…
し…
ん…
ん…

あ
あ
あ
あ



くふ…
う…
ん…



じゃあね…

10回『愛してる』って
言ったら
挿入させてあげる♡

はあああ…?



ルナの...
せいだろ...

熱い...

あー



あーあ

ぞくぞく

あーあ

シンの
おちんちん...

かたくて...
大つきすぎだよお...



あーダメ...

ダメだった
ら...

あー...

あー

あー

あー

あー

ケガしてるん...
だから...

シンは...ん...!!
動かないで...



今日は...

私が...シンを...
気持ちよく
するんだから...

ちゅ

びゅ

ルナ...



それはあ...

やあ...ん...

は...ん

シンがいつぱい揉んだから...あ...

はあ...う

は...

あ...

ルナって前からこんななんだっけ?

すっげ...♡

おっ...

かめらか...
重...



はあ...ん...
あ...
あ...
あ...
あ...



ん...
ん...
ん...
ん...
ん...



ふあああ...

わ...たし...
きもち...♡

んんんん...

んんん...

んんん...
きもち...♡

んんん...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

んんんん!

んんんん...

んんんん...

おレ...も...

おレもきもち...♡

にちゅ...

にちゅ...

んんんん...

ルナの中で
とけそ...

にちゅ...

にちゅ...

にちゅ...



あ...はあ...

ギョッ!!

ギョッ!!

うっ...

ギョッ!!

ギョッ!!

ギョッ!!

ギョッ!!

ギョッ!!

ギョッ!!

ギョッ!!

うっ...

うっ...

ギョッ!!

あ... シンの...
また大きくなって
きた...♡
ルナ...
このまま
後ろ向いて...
このまま...
抜かずに...?
うん...♡



ん...♡

んふ...

んふ...

んふ...

んふ...

んふ...

ん...♡



抜いたら
ダメじゃん…

ルナの穴から
オレとルナのが混ざって
出てきちゃった…

やだ…
見ない…で…

あ…

はあ…

はあ…

はあ…



んっ

あッ

ふッ

ぬる

ぬる

ぬる

ぬる



うわ…

はあ…

はあ…

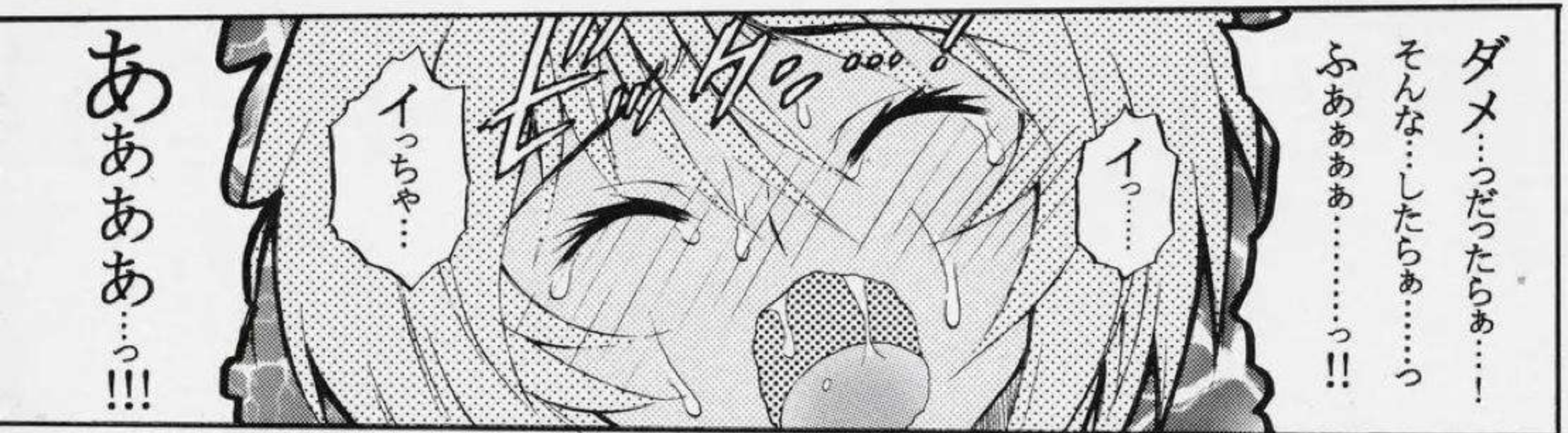
ぬる

はあ…ああ…

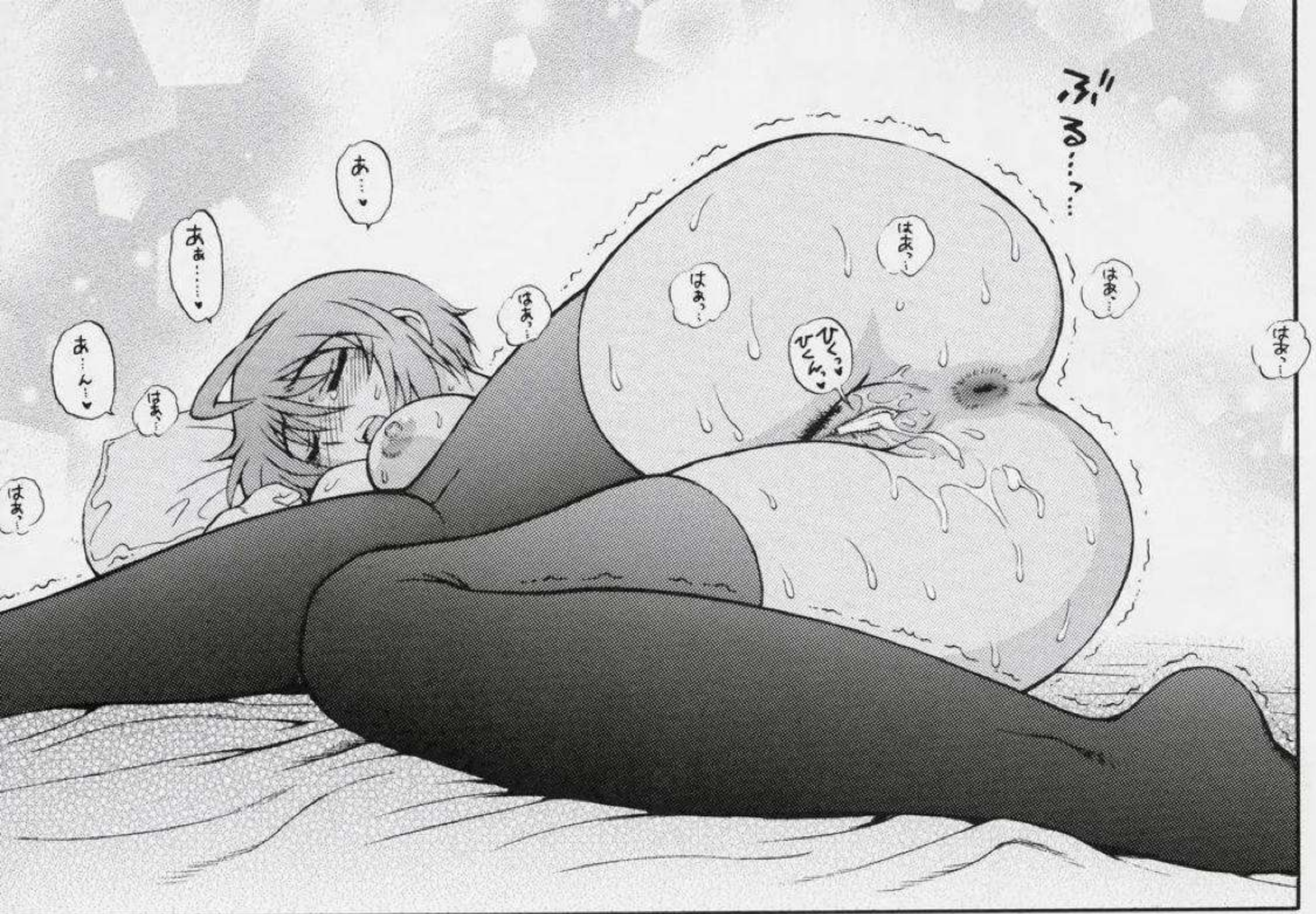


やあ…
シンに…

繋がってる
ところ…
見られてる…







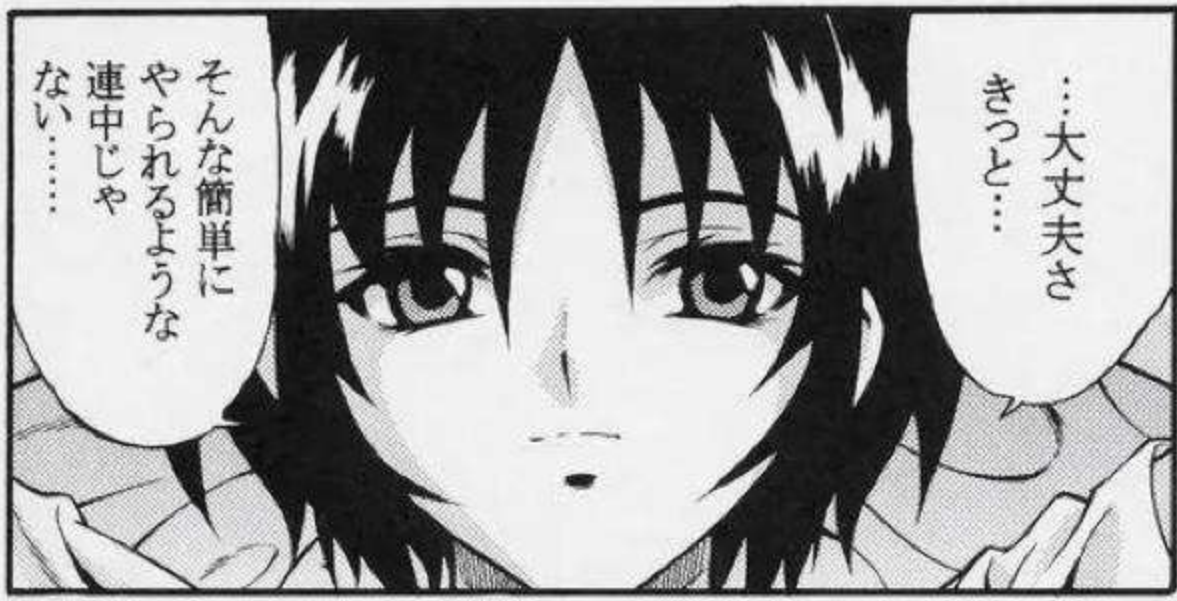
レイ…大丈夫かな？
レジエントのLFF
ロストしちゃったけど…

ミネルバも……



…大丈夫さ
きつと…

そんな簡単に
やられるような
連中じゃ
ない……



…うん

そうだね…

みんなに早く
会いたいな……



でも…
今は……

クス…
もう
ホームシック？

もう少し
だけ……



ちげーよ

また
子供扱いしてら…

…と
思いつつ
逆らえない。

大好きな
シンと……

ねーシン
もう一回
しようか？

する♡

氣イ
きかせすぎた…
人めねい……



ふたりきり
で……



2時間後—



あとがき

どーも、春風です。またしても発行までに、無為な時間を大量に過ごしてしまいました。
この『03』はもっと早い時期に出すつもりだったのに……あああ(´Д`)
ま、とにかく種ですてに—シナルナ本『BURNING!!03』、ようやくお届けします。

今、この『03』用に書き散らしたメモ用紙を見返してたんですが、
使っていないネームが色々ある事に気づきました。
一例をあげると。

「ルナ…泣いてるの？」

「……私たち生きてる……生きて……またこうしてシンと一つになれたのが……嬉しいの……」

「……俺も……」

みたいななー。

すっかり忘れてた。描くのにかける時間からこーゆー事に。
ま、いーか。あああ(´Д`)

それから実は。

最初の構想では、ルナはパイロットスーツを着てシンに付き添っているはずでした。

つまり、パイサー着エロにするつもりだったのです。

しかし……、どーも構造上難しく思えてきまして。上半身のごっついパーツもめんどーですし。

そんなわけでパイサーは断念しました。表紙絵はその名残なのです。

ちなみにヘルメット作画の際は、エクセレントモデル RAHDXルナフィギュアに付属していた
立体物が大層役に立ちました(*´▽`)

それではでは。

ご意見・ご感想等、お便り、書き込みお待ちしております。

ぜひ励まして下さい!(*´Д`)

次回はシナルナ本第5弾『BURNING!!04』で。

でも、その前に涼宮ハルヒ本出したいような。藤岡ハルヒ本もー。光ハルでー。

……どちらもどーなるかわかりませんが。

何はともあれ、またお会いしましょう。

いや、会って下さい!!見捨てないで!!!あああ!!!!!!。°・(ノД`°・°

AUG 2006 春風ソヨグ

BURNING!!03

2006年8月13日初版発行

編集+発行: GUST

印刷: (株)高山

発行者: 春風ソヨグ

<http://gustnavi.sakura.ne.jp/>

harusoyo7@mail.goo.ne.jp

表紙彩色: 佐々木清彦

<http://homepage3.nifty.com/popmart/>

未成年者の購入・購読、また本誌の
無断転載・複製・アップロードを禁じます。



BURNING!! 03

presented by
GUST
HARUKAZE SOYOGU

ADULT ONLY